

平成24年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月6日  
上場取引所 大

上場会社名 前田金属工業株式会社  
コード番号 5967 URL <http://www.tonetool.co.jp/>  
代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)佐藤憲史  
問合せ先責任者 (役職名)管理部長 (氏名)井上昌良  
四半期報告書提出予定日 平成23年10月7日  
配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(TEL) 06-6976-5561

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年5月期第1四半期の連結業績(平成23年6月1日～平成23年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第1四半期	768	15.7	18	—	29	585.3	△83	—
23年5月期第1四半期	664	17.2	△10	—	4	—	△48	—

(注) 包括利益 24年5月期第1四半期 △43百万円(—%) 23年5月期第1四半期 △136百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第1四半期	△8.18	—
23年5月期第1四半期	△4.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年5月期第1四半期	4,633	1,533	33.1
23年5月期	4,679	1,628	34.8

(参考) 自己資本 24年5月期第1四半期 1,533百万円 23年5月期 1,628百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	3.00	—	5.00	8.00
24年5月期	—	—	—	—	—
24年5月期 (予想)	—	3.00	—	5.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年5月期の連結業績予想(平成23年6月1日～平成24年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,850	15.1	180	52.2	170	24.9	80	82.0	7.85
通期	3,800	9.1	390	47.9	370	29.2	270	50.2	26.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年5月期1Q	11,713,000株	23年5月期	11,713,000株
24年5月期1Q	1,528,917株	23年5月期	1,527,530株
24年5月期1Q	10,184,603株	23年5月期1Q	9,786,184株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成における特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結会計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(6) 重要な後発事象 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響で、供給網の寸断による生産や輸出の減少、電力供給不足による生産減、消費者マインド悪化等による個人消費の下振れなどがありましたが、供給網の早期復旧により、企業マインドも改善しつつあり、生産や設備投資に持ち直しの兆しが出始めました。

しかし急激な円高、欧州の財政問題や米国の景気低迷など世界的な経済の減速懸念が深刻化しており、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもと、当社グループは、「ボルト締結分野」においてお客様に満足いただける製品の開発・提供、技術サポート体制の強化ならびに国内外市場の販路開拓に取り組むとともに、コスト削減などの創造的活動を推進し、収益力の改善に努めてまいりました。

しかしながら、外需の鈍化や内需の停滞など国内外市況は大変厳しく、特に機器類の販売は苦戦を強いられ、当第1四半期連結累計期間における売上高は作業工具類が5億7千万円、機器類が1億9千8百万円の計7億6千8百万円（前年同期比15.7%増）となりました。

損益面につきましては、あらゆる諸経費削減等に鋭意努力いたしましたでしたが、高採算品目の販売額が伸び悩んだことにより、営業利益は1千8百万円（前年同期は1千万円の営業損失）、経常利益は2千9百万円（前年同期は4百万円の経常利益）となりました。

また、保有株式の価格下落による投資有価証券評価損1億1千1百万円の計上を余儀なくされ、四半期純損失は8千3百万円（前年同期は4千8百万円の四半期純損失）となりました。

各セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

国内におきましては、作業工具類の売上に関して一部に回復基調がありますものの、動きは弱く、また機器類の売上に関して、依然として建設関連における回復が見込めない状況の中、売上の確保に懸命な努力を傾注いたしました結果、売上高合計は6億1千3百万円となりました。その内訳は、西日本全体が2億9千1百万円、東日本全体が3億2千1百万円であり、前年同期を上回りました。

海外におきましては、東南アジア市場を中心に作業工具類の売上が引続き好調に推移するとともに、機器類における売上も一部に回復の兆しが見受けられましたものの、急激な円高の進行や欧米の景気減速の影響を受け、輸出合計は1億5千5百万円であり、前年同期をやや上回りました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ① 資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

資産合計は46億3千3百万円となり前連結会計年度末に比べ4千5百万円減少しました。

この主な要因は、たな卸資産の増加1億1千9百万円、建設仮勘定の増加1億1百万円等がありましたが、投資有価証券の減少1億6千3百万円、受取手形及び売掛金の減少1億1千9百万円等によるものであります。

## (負債)

負債合計は31億円となり前連結会計年度末に比べ4千9百万円増加しました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の増加2千4百万円、長期借入金の増加2千4百万円等によるものであります。

## (純資産)

純資産合計は15億3千3百万円となり前連結会計年度末に比べ9千5百万円減少しました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加3千9百万円等がありましたが、利益剰余金の減少1億3千4百万円等によるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、景気減速などで、回復局面には変調が表れ始め厳しい市場環境が継続すると推測されますが、売上確保、コスト削減に努めてまいり、平成23年7月8日発表の平成23年5月決算短信における平成24年5月期業績予想と同一で、現在のところ変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	261,646	274,880
受取手形及び売掛金	1,063,043	943,333
商品及び製品	736,911	760,791
仕掛品	241,226	290,421
原材料及び貯蔵品	235,546	281,619
その他	25,002	28,643
貸倒引当金	△1,290	△3,790
流動資産合計	2,562,086	2,575,899
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	117,331	114,472
機械装置及び運搬具(純額)	86,114	84,142
工具、器具及び備品(純額)	28,718	25,319
土地	740,348	740,348
リース資産(純額)	17,442	16,100
建設仮勘定	17,857	118,914
有形固定資産合計	1,007,811	1,099,297
無形固定資産	60,741	73,182
投資その他の資産		
投資有価証券	912,390	748,671
その他	136,967	143,307
貸倒引当金	△750	△6,743
投資その他の資産合計	1,048,608	885,235
固定資産合計	2,117,161	2,057,716
資産合計	4,679,247	4,633,615
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	648,869	673,072
短期借入金	1,308,634	1,323,959
未払法人税等	3,639	364
賞与引当金	39,364	21,011
未払金	57,111	71,614
未払費用	33,561	27,852
その他	20,716	25,649
流動負債合計	2,111,896	2,143,523
固定負債		
長期借入金	487,763	512,497
長期未払金	71,907	78,549
リース債務	36,047	41,756
繰延税金負債	43,695	45,427
退職給付引当金	278,359	257,396
資産除去債務	18,624	18,643
その他	2,300	2,300
固定負債合計	938,698	956,570
負債合計	3,050,595	3,100,093

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	605,000	605,000
資本剰余金	163,380	163,380
利益剰余金	1,335,687	1,201,468
自己株式	△402,519	△402,777
株主資本合計	1,701,548	1,567,072
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△72,896	△33,550
その他の包括利益累計額合計	△72,896	△33,550
純資産合計	1,628,652	1,533,522
負債純資産合計	4,679,247	4,633,615

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年8月31日)
売上高	664,548	768,741
売上原価	430,561	489,134
売上総利益	233,987	279,607
販売費及び一般管理費	244,609	261,329
営業利益又は営業損失(△)	△10,622	18,277
営業外収益		
受取利息	1,072	531
受取配当金	12,744	10,065
投資有価証券売却益	432	2,371
その他	3,825	1,745
営業外収益合計	18,074	14,713
営業外費用		
支払利息	3,057	3,022
その他	98	525
営業外費用合計	3,156	3,548
経常利益	4,296	29,442
特別損失		
投資有価証券評価損	34,039	111,910
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	18,305	—
特別損失合計	52,345	111,910
税金等調整前四半期純損失(△)	△48,049	△82,467
法人税、住民税及び事業税	778	824
法人税等合計	778	824
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△48,827	△83,291
四半期純損失(△)	△48,827	△83,291



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△48,827	△83,291
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△87,817	39,346
その他の包括利益合計	△87,817	39,346
四半期包括利益	△136,645	△43,945
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△136,645	△43,945

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

- ① 前第1四半期連結累計期間(自平成22年6月1日至平成22年8月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	西日本	東日本	海外	計			
売上高							
外部顧客への売上高	255,143	281,709	127,695	664,548	—	664,548	664,548
セグメント間の 内部売上高又は振替高	180	△180	—	—	—	—	—
計	255,323	281,529	127,695	664,548	—	664,548	664,548
セグメント利益又は損失(△)	△10,784	△7,233	7,396	△10,622	—	△10,622	△10,622

(注) 1 当社には、報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

- ② 当第1四半期連結累計期間(自平成23年6月1日至平成23年8月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	西日本	東日本	海外	計			
売上高					—		
外部顧客への売上高	290,257	323,205	155,278	768,741	—	768,741	768,741
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1,551	△1,551	—	—	—	—	—
計	291,808	321,654	155,278	768,741	—	768,741	768,741
セグメント利益又は損失(△)	△4,514	6,294	16,496	18,277	—	18,277	18,277

(注) 1 当社には、報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と一致しております。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (6) 重要な後発事象

該当事項はありません。